目線で意思伝達

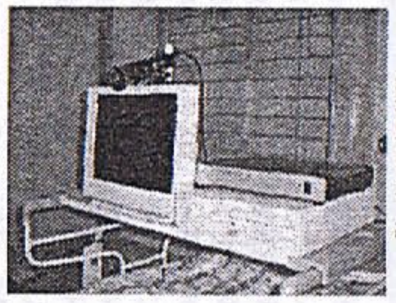
発掘 技術VB

テクノワークス

方向測定、カーソル連動

手足の不自由な重度の身体障害者はちょっとした行動にも介護人の助けが必要になる。言葉を話せなければ、意思伝達は難しい。テクノワークスが開発した「TE－9100福祉用システム」は目線で意思を伝えられ、身障者や家族の生活環境を改善できる。

注視点検出ユニット「TE－9101」を中心に、CCD（電荷結合素子）カメラやシステムコントロールユニットなどで構成する。患者の目に赤外線を照射し、瞳孔（どうこう）の幅や面積をCCDカメラで撮影して分析、目線の方向を測定する。ディスプレー上のカーソルは目線に連動するため、目でマウスを動かすように操作できる。


ベッドに設置した「TE－9100福祉用システム」

クリックはまばたきするか、数秒間凝視する。約百の定型文を内蔵し、最大四十八字の文章を作成できるワープロ機能も備えた。目線を動かして文章を選択したり、作文すれば、会話が不自由な人でも介護人に自分の意思を伝えられる。

テレビやビデオなど家電製品の操作も可能だ。システム価格は三百万円で、医療機関などに五台納入した。注視点検出ユニットはカーエレクトロニクスや航空機分野への応用が可能とみている。

テクノワークスは大手コンピューターメーカーに勤務していた椋本浩二社長が九三年に設立した研究開発型ベンチャー。

設計の受託などを手掛けながら、五年かけて注視点検出ユニットを開発した。椋本社長は「将来はベンチャービジネスに適した米国に現地法人を作り、日本よりも米国で事業展開したい」と海外進出に意欲をみせる。

＝毎週金曜日に掲載

≪会社概要≫
▽本　社＝静岡県浜松市
▽社　長＝椋本浩二氏
▽資本金＝1000万円
▽売上高＝3000万円
（98年9月期）
▽電　話＝053・476・1553

第1回ベンチャーフェアJAPAN'98

オービーエスなど16社表彰

ベンチャーフェアJAPAN
表彰式で受賞の16社の代表

第一回ベンチャーフェアJAPAN'98の表彰式がこのほど、東京都内の料理店で開催された。同フェアは中小企業事業団や通産省などが主催し、十月十五―十六日にかけて東京国際フォーラムで開催されたもので、全国から約八百社の応募があり、うち約三百六十社が出展、二日間で約二万人を動員し、小渕総理大臣も来場した。

今回の表彰は、審査制度によってとくに十六社を選ぶもの。表彰式冒頭では中小企業庁の嶋田勝彦長官が「日本のベンチャー育成は法制化が進められているが、この不況下、産業全体の活性化のためにも急がれるところだ。昔から夢を描く人は夢を実現させると言う。表彰される十六社は精鋭として、ベンチャーの範となるような企業であり、今後も精進して欲しい」などと述べた。

受賞企業はつぎのとおり。

【中小企業庁長官賞】▽オービーエス（福井県勝山市、大石橋弘治社長）「カーボン・ガラス繊維の開繊糸及び開繊シート」【工業技術院院長賞】▽メガトレード（京都市北区、笹井昌年社長）「多品種少量生産向けプリント基板外観検査装置」【審査委員会委員長賞】▽エレファントデザイン（東京都渋谷区、西山浩平社長）「モックアップ制作期間を短縮する三次元CGレンダリング」【審査委員会優秀賞】（八社）▽システムニーズ（大阪市中央区、中山惠介社長）「ICカード・指紋認証統合セキュリティシステム」▽インターナショナルシステムリサーチ（東京都杉並区、ラウル・メンデス社長）「WEBとDBの連携を使ったイントラネット構築」▽山清（東京都練馬区、清水静社長）「殺虫剤を一切使用しない防ダニ寝具」▽藤崎電機（徳島県阿南市、藤崎稔社長）「四流体ノズルを利用した超微粉体製造装置」▽トラスコ（東京都港区、松原正雄社長）「環境保全型オイルフィルター」▽中島自動車電装（群馬県伊勢崎市、中島朗社長）「寒冷地でも効率的なフロン回収技術」▽テクニカル電子（福岡市南区、本房周作社長）「コインパーキング管理用機器」▽コンパル（東京都渋谷区、川口辰彦社長）「暗号チップを内蔵したパソコンの鍵」

【審査委員会奨励賞】（三社）▽テクノワークス（静岡県浜松市、椋本浩二社長）「画像処理を利用した注視点検出ユニット」▽エフティエスコープレーション（東京都八王子市、門倉貞夫社長）多層連続製膜式対向ターゲットスパッタ装置」▽日本バイオケミカル（千葉県佐倉市、高山天秀社長）「キチンキトサン活用による有機農法用資材等」

【審査委員会特別賞】（二社）▽リアルビジョン（横浜市港北区、杉山尚志社長）「高性能三次元グラフィックス処理LSI」▽シグマ光機（埼玉県日高市、杉山茂樹社長）「点字印刷用プリンター」。